

# 鹿跳溪谷について

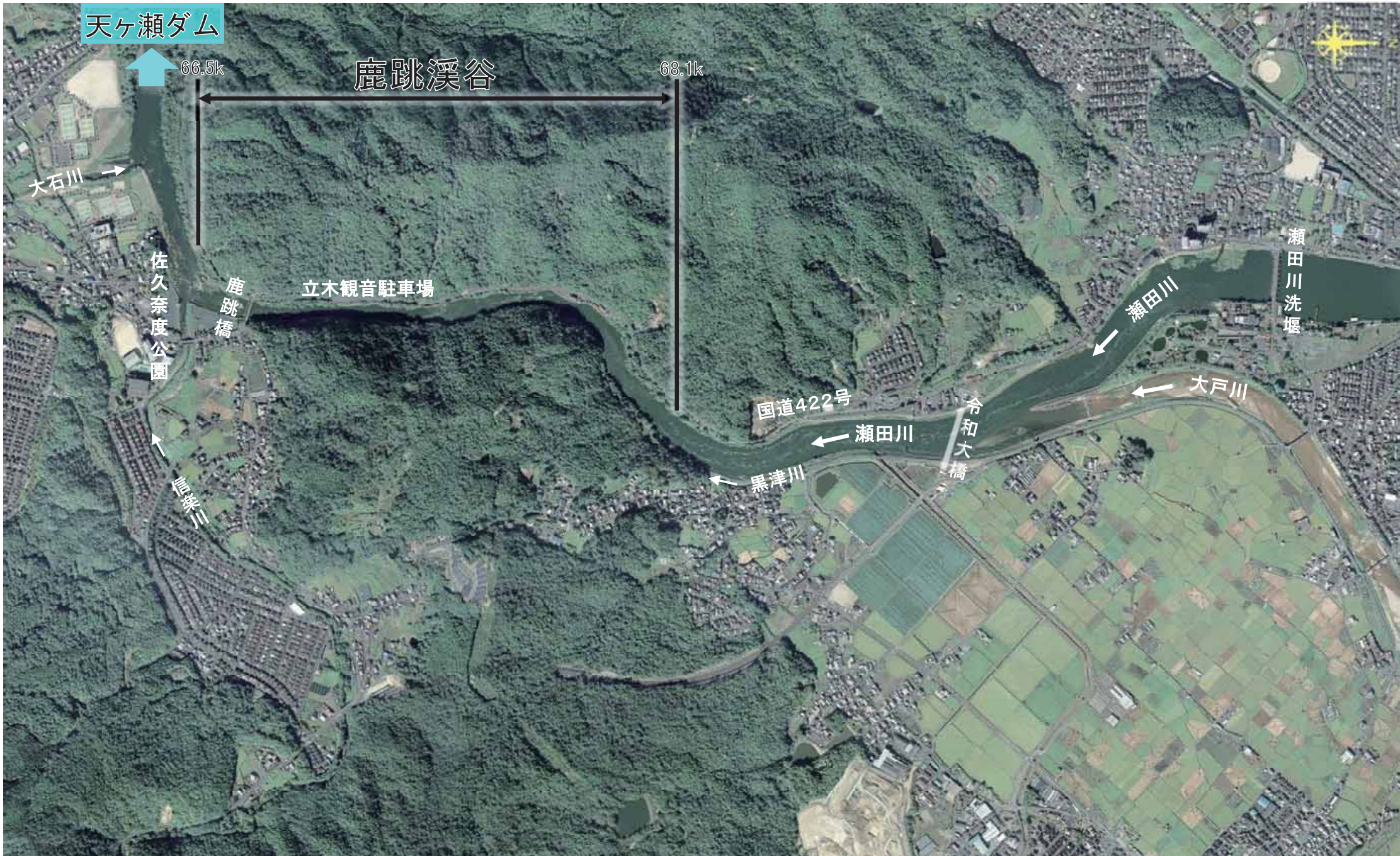
---

近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所

令和4年3月28日



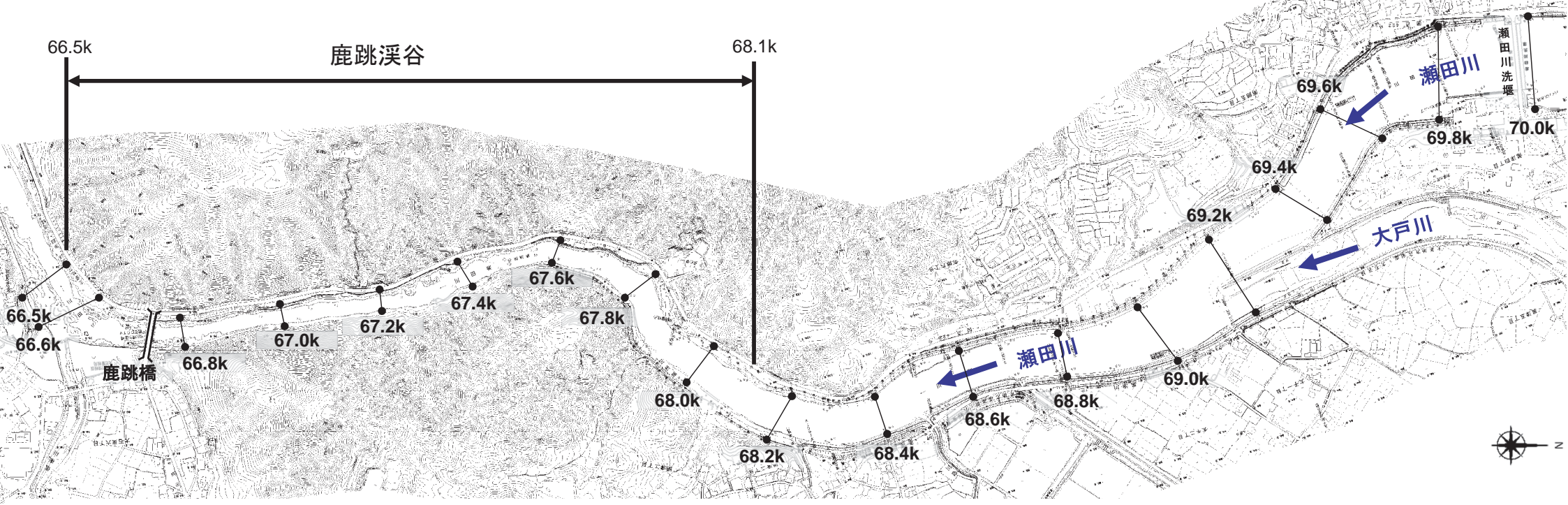
# 鹿跳溪谷の現状 (垂直写真)



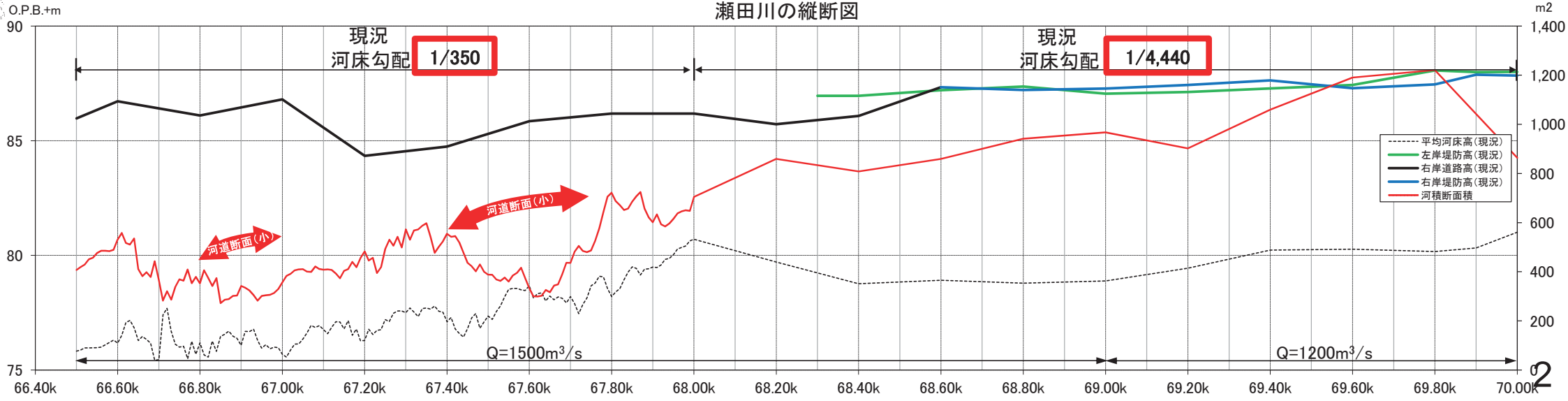


# 鹿跳溪谷の現状 (形状)

- ・河道断面の小さい箇所が2箇所 ( 66.8k~67.0k、67.4k~67.7k ) 存在する。
- ・鹿跳溪谷の入口となっている緩勾配(1/4,440)から急勾配(1/350)に変化する68.0k付近の河床が高くなっている。



瀬田川の縦断面図

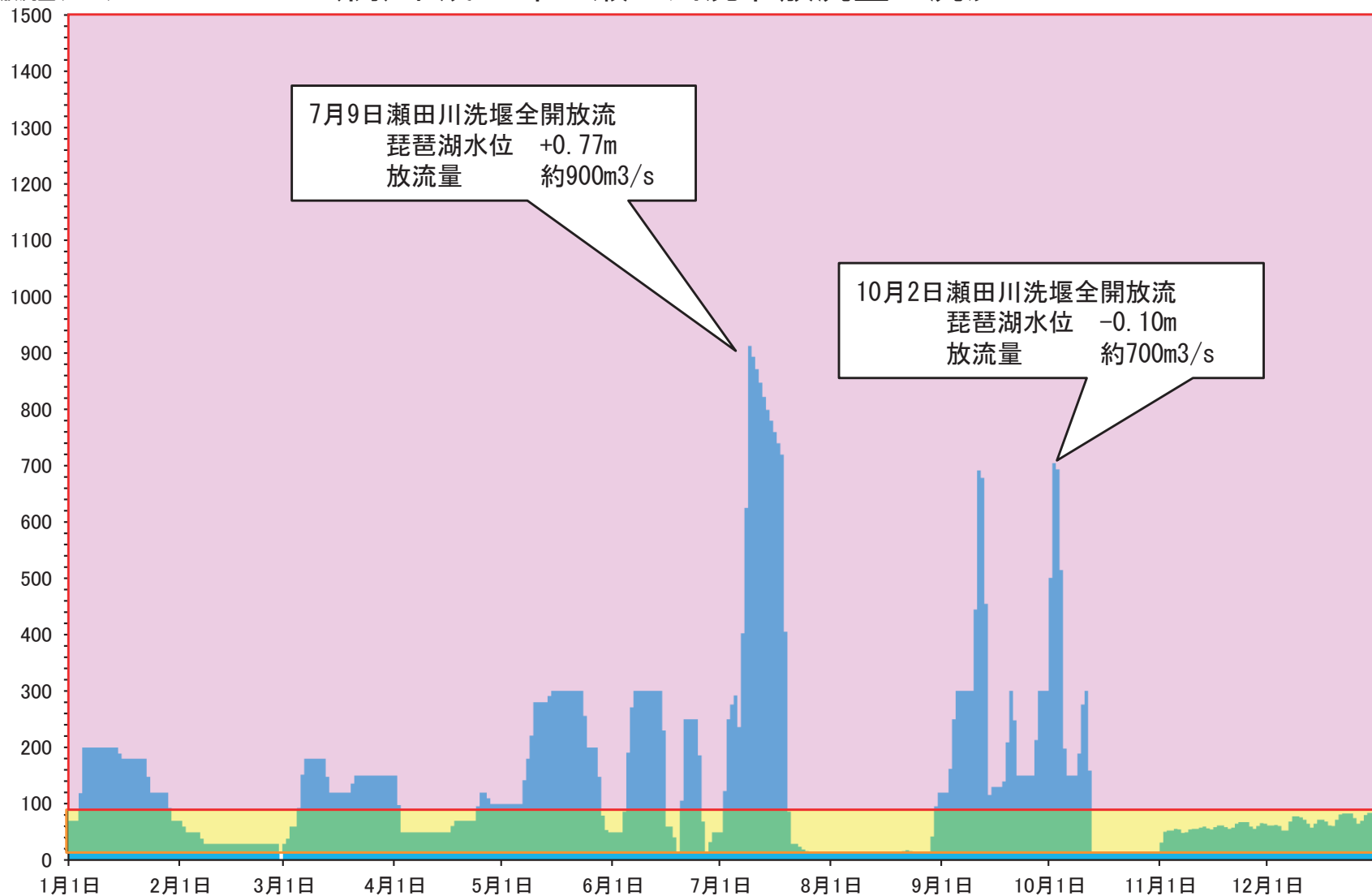


# 鹿跳溪谷の現状（流量）

- ・瀬田川洗堰では、琵琶湖の水位低下、下流の用水補給等の目的で放流量を調節している。
- ・平成30年には、琵琶湖の水位低下のための全開放流を3回実施しているが、放流量は琵琶湖の水位に応じて変化する。

瀬田川洗堰  
放流量 (m<sup>3</sup>/s)

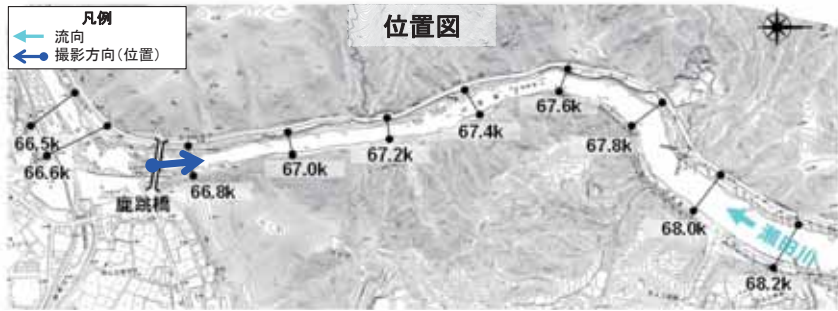
(例) 平成30年の瀬田川洗堰放流量の流況



90m<sup>3</sup>/s程度以上  
→琵琶湖の水位低下  
のための放流  
(169日間)

90m<sup>3</sup>/s程度以下  
→下流の用水補給、  
もしくは  
琵琶湖の水位調節  
のための放流  
(196日間)

# 平常時と洪水時



【平常時】 流量約15m<sup>3</sup>/s



撮影: 令和2年11月13日

【洪水時】 流量約700m<sup>3</sup>/s

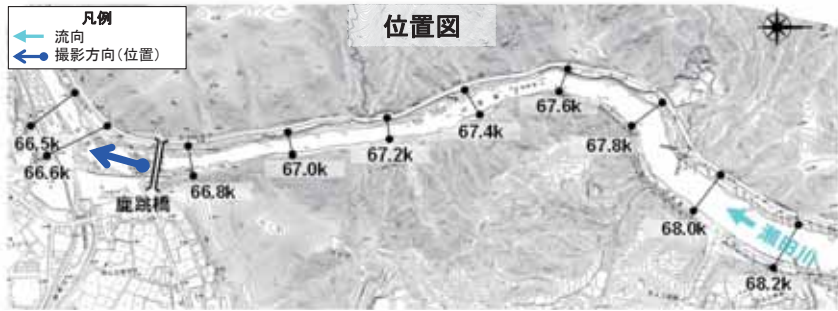


撮影: 平成29年8月10日

鹿跳橋から上流を望む



# 平常時と洪水時



【平常時】 流量約15m<sup>3</sup>/s



撮影:平成28年7月20日

【洪水時】 流量約700m<sup>3</sup>/s

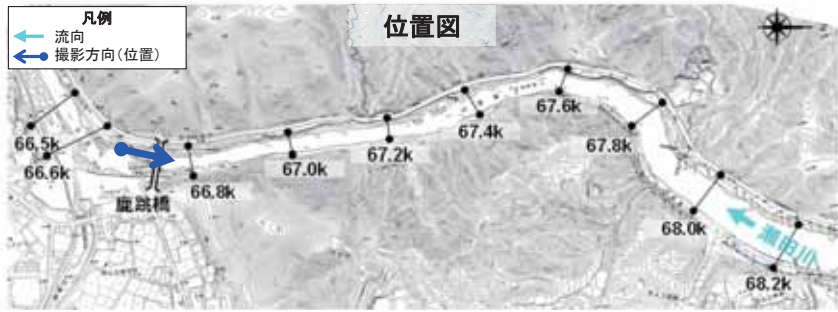


撮影:平成29年8月10日

鹿跳橋から下流を望む



# 平常時と洪水時



【平常時】 流量約15m<sup>3</sup>/s

【洪水時】 流量約700m<sup>3</sup>/s



撮影: 平成28年7月20日



撮影: 平成29年8月10日

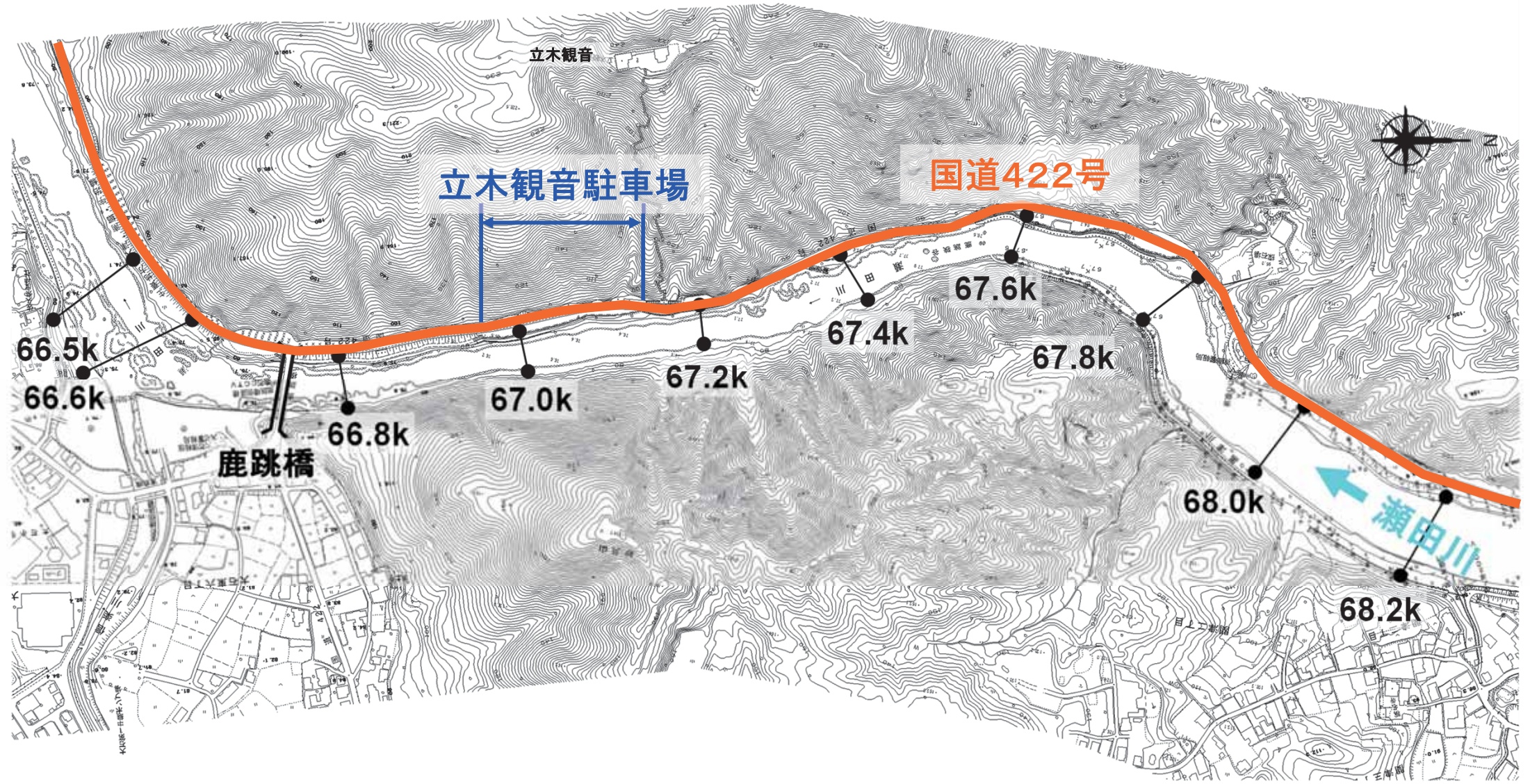
鹿跳橋下流から上流を望む



# 鹿跳溪谷の現状【景観】

・鹿跳溪谷における景観の重要ポイントは、利用者が多い立木観音駐車場からの眺望がひらけていることである。

## 平面図





# 鹿跳溪谷の現状【景観】

流量約100m<sup>3</sup>/s



立木観音駐車場から対岸を望む(全体風景)

撮影: 令和4年2月24日



# 鹿跳溪谷の現状【景観】

【春頃】 流量約15m<sup>3</sup>/s



撮影: 令和2年4月10日

立木観音駐車場から上流を望む



撮影: 令和2年4月10日

立木観音駐車場から下流を望む



# 鹿跳溪谷の現状【景観】

【秋頃】 流量約15m<sup>3</sup>/s



撮影：令和2年11月20日

立木観音駐車場から上流を望む

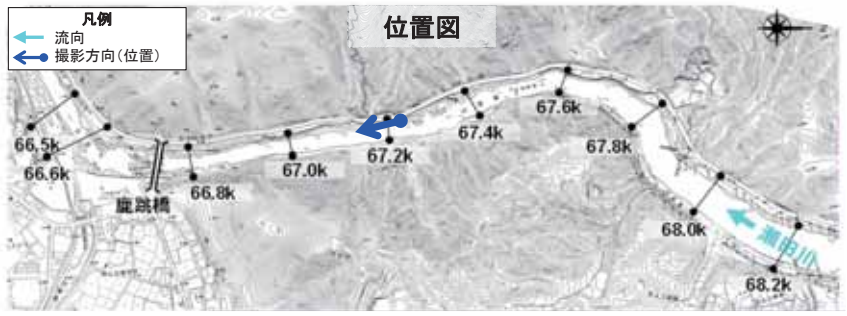


撮影：令和2年11月20日

立木観音駐車場から下流を望む

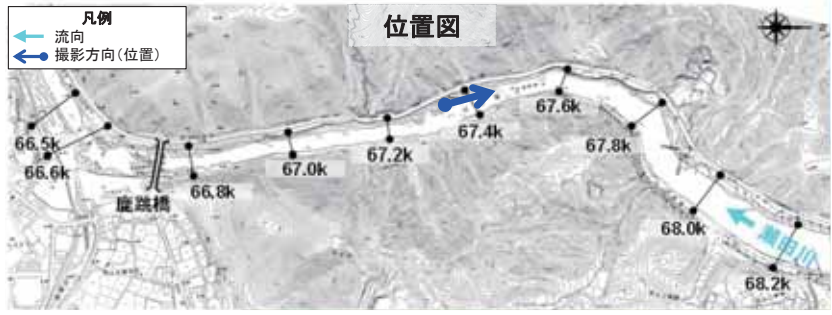


# 現況写真 流量約15m<sup>3</sup>/s





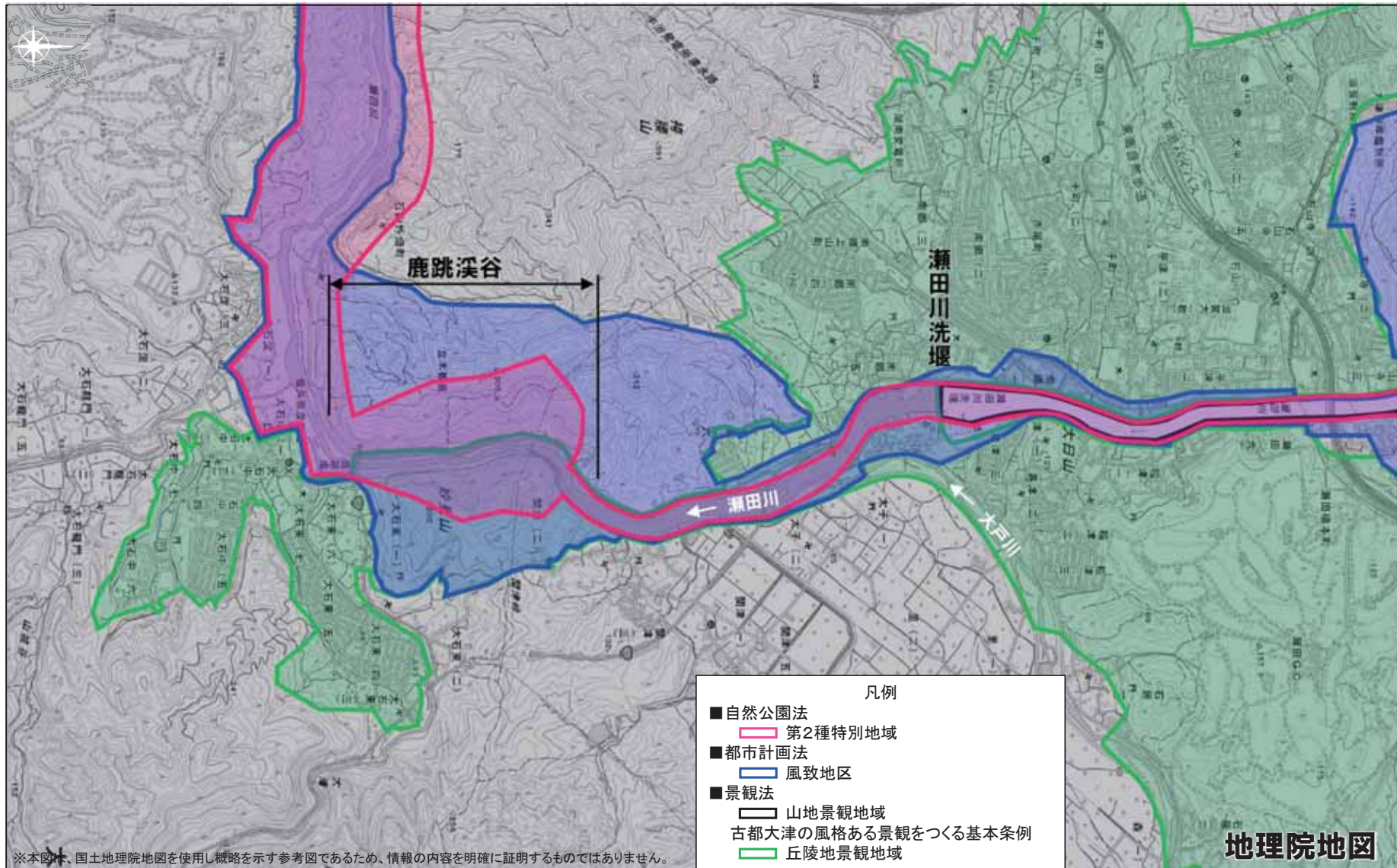
# 現況写真 流量約15m<sup>3</sup>/s





# 関係法令等

- ・鹿跳溪谷区間では、自然公園法(滋賀県)の「良好な風致を構成しており、比較的的自然状態がよく保全されている」といった第2種特別地域に指定されている。
- ・また、風致地区条例(大津市:都市計画法)の風致地区および景観条例(大津市:景観法)の丘陵地景観地域、山地景観地域(鹿跳橋周辺のみ)に指定されている。



※本図は、国土地理院地図を使用し概略を示す参考図であるため、情報の内容を明確に証明するものではありません。



# 鹿跳溪谷の現状【自然環境】

・鹿跳溪谷区間(右図)で実施された河川水辺の国勢調査によると、動物717種、植物485種が記録されており、そのうち重要種は動物44種、植物10種が確認されている。

項目		確認種数	重要種 種数	
動物	水域動物	魚類	25種	14種
		底生動物	162種	8種
		計	187種	22種
	陸域動物	哺乳類	13種	2種
		爬虫類	4種	1種
		両生類	5種	3種
		鳥類	32種	6種
		陸上昆虫類等	476種	10種
		計	530種	22種
		合計	717種	44種
植物	合計	485種	10種	

鹿跳溪谷区間の河川水辺の国勢調査対象範囲



撮影:平成28年8月31日 航空写真



# 鹿跳溪谷の現状【自然環境】

## 重要種の選定

略称	選定基準	カテゴリとその略号	
滋賀RDB	滋賀県で大切にすべき野生生物:滋賀県レッドデータブック 2020 年版 (滋賀県自然環境保全課, 2021 年 3月)	絶滅 危惧 増大 希少 要注 分布 その他	絶滅種 絶滅危惧種 絶滅危機増大種 希少種 要注目種 分布上重要種 その他重要種
環境省R L	環境省報道発表資料 環境省レッドリスト2020 の公表について (環境省, 2020 年 3 月 27 日)	絶滅 野絶 I A 類 I B 類 I 類 II 類 準絶 不足	絶滅 野生絶滅 絶滅危惧 I A I B 類絶滅危惧 類絶滅危惧 I 類 絶滅危惧 II 類 準絶滅危惧 情報不足
近畿RDB (鳥類)	近畿地区・鳥類レッドデータブックー 絶滅危惧種判定システムの開発 (江崎保男・和田岳編著,2002 年)	ランク 1 ランク 2 ランク 3 注目	ランク 1 ランク 2 ランク 3 注目
近畿RDB (植物)	改訂・近畿 RDB:改訂・近畿地方の保護上重要な植物ーレッドデータブック 近畿 2001ー(レッドデータブック近畿研究会, 2001 年)	A B C 準	絶滅危惧 A 絶滅危惧 B 絶滅危惧 C 準絶滅危惧
文化財	文化財保護法(昭和 25 年法律第 214号)	特天 国天	特別天然記念物 国指定天然記念物
種の保存法	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律 (平成 4 年法律第 75 号)	国内 第一種 第二種	国内希少野生動植物種 特定第一種国内希少野生動植物種 特定第二種国内希少野生動植物種



# 鹿跳溪谷の現状【自然環境】

水域動物（魚類・底生動物）の重要種  
陸域動物（哺乳類・爬虫類・両生類・鳥類・陸上昆虫類等）の重要種  
植物の重要種

- ・鹿跳区間における絶滅危惧種などの代表種は、以下のとおり。
  - ・なお、当該区間のみ生息、生育する種については、確認されていない。
- 注：個別の確認箇所・確認種別は、生息地・種の保全の観点から、公開資料には添付せず委員のみに紙媒体で配付しています。



魚類：ワタカ



植物：ヌマカゼクサ



鳥類：イソシギ



底生動物：キイロヤマトンボ



両生類：ヌマガエル

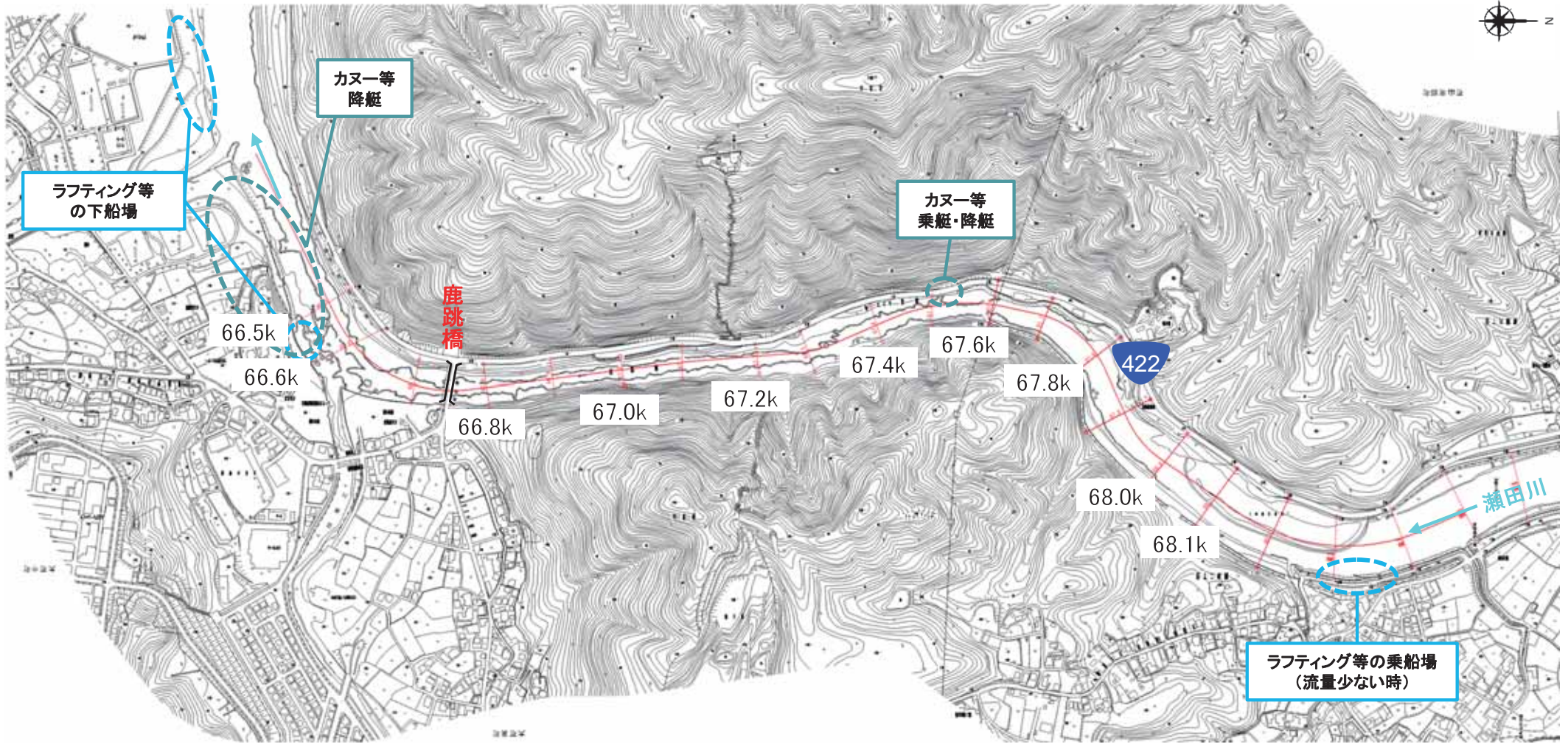


昆虫類：アサマキシタバ



# 鹿跳溪谷の現状【親水性】

・変化に富んだ流れを活かし、カヌー等の水上スポーツ体験・練習・大会等で利用されている。また、第79回国民スポーツ大会(令和7年)のカヌー競技の特設会場となっている。





# 鹿跳溪谷の現状【親水性】



ラフティング

提供：大津市フォトライブラリー



カヌー競技開催時の様子

提供：大津市役所



カヌースラローム競技



# 鹿跳溪谷の対策の方向性

- ・鹿跳溪谷について、景観、自然環境の保全や親水性の確保などの観点に配慮した河川整備を行う。

平面図

